第2回 福岡県診療放射線技師会学術大会

テーマ 未来へつなぐ放射線診療

日時 平成28年 6月 25日(土) 13:00～17:00
26日(日) 9:00～17:00

場所 アクロス福岡
4階国際会議場(メイン会場)
7階大会議室

特別講演

「世界は日本は生き残れるか？」

西南学院大学大学院 教授(前国連人間居住計画アジア太平洋 本部長) 野田 順康先生

シンポジウムⅠ

「CT線量の最適化～DRLs2015運用の実際」

座長 北九州市立八幡病院 満園 裕樹先生

(1) 臨床現場で活かす診断参考レベル 浜松医科大学医学部附属病院 竹井 泰孝先生
(2) 九州地区における CT 線量の施設間比較 新別府病院 吉武 貴康
(3) ユーザー会で実施した胸部単純 CT における診断参考レベルの調査および DRLs2015 との比較 九州大学病院 近藤 雅敏
(4) 福岡県内医療機関における DRL 実態調査 JR 九州病院 塩谷 正貴

シンポジウムⅡ

「がん放射線療法における診療放射線技師の技と極意」

座長 大分県厚生連鶴見病院 吉浦 隆雄先生

(1) 乳がんの乳房温存療法 福岡大学病院 鶴我 美輝
(2) 前立腺がんの強度変調放射線治療(IMRT) 医療法人原三信病院 福山 幸秀
(3) 肺がんの定位放射線治療(SBRT) 九州大学病院 福永 淳一
(4) 画像誘導放射線治療(IGRT) 国立病院機構九州医療センター 大浦 弘樹

市民公開講座

「切らずに治す・重粒子線がん治療」

公益財団法人佐賀国際重粒子線がん治療財団 九州国際重粒子線がん治療センター 副センター長 塩山 善之先生

ukuoka

主催／公益社団法人福岡県診療放射線技師会